

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日
東

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 祐二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,233	△0.6	1,271	11.2	1,272	11.1	843	10.7
2019年3月期第3四半期	8,282	1.2	1,142	△17.6	1,145	△16.8	762	△16.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 841百万円(11.3%) 2019年3月期第3四半期 755百万円(△16.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	284.71	—
2019年3月期第3四半期	257.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,617	11,797	80.7
2019年3月期	14,506	11,237	77.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 11,797百万円 2019年3月期 11,237百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	95.00	95.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,200	3.4	1,510	1.8	1,510	1.1	1,075	0.0	362.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	2,970,000株	2019年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	6,687株	2019年3月期	6,578株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	2,963,401株	2019年3月期3Q	2,963,490株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、米国では製造業を中心に伸び悩みが見られましたが、雇用環境の改善が続き個人消費は堅調に推移しました。欧州ではドイツを中心に輸出の回復が遅れ、景気の減速が見られました。中国においては、米中貿易摩擦の長期化の影響を受けて輸出が減少するなど、景気の低迷が続きました。また、日本国内では良好な雇用環境が続く一方、外需の低迷により製造業は減速傾向を示し、消費増税や大型台風などの影響も加わり景気は横ばいで推移しました。

このような状況のなか、当社の主要製品である電子写真用キャリアが使用されるオフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機の市場は、欧州や中国などで景気減速の影響を受けました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤市場は、消費者の安全・安心志向に変わりはないものの弱含みで推移いたしました。鉄粉製品は、主要用途であるカイロ用鉄粉が暖冬の影響により前年同期を下回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第3四半期の売上高は前年同期比0.6%減少の8,233百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の増益により、営業利益は1,271百万円（前年同期比11.2%増）、経常利益は1,272百万円（前年同期比11.1%増）となりました。特別損益では、損失として固定資産除却損を50百万円計上いたしました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は843百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、電子写真用キャリアは前年同期を若干下回る販売となりましたが、新規市場向けの新製品の立ち上がりにより、売上高は6,520百万円（前年同期比1.2%増）となりました。セグメント利益は、減価償却費の増加と原材料・エネルギー価格の上昇はありましたが、新製品の販売増および第4四半期の設備メンテナンスを見越した製品在庫の確保に伴う売上原価の減少により1,504百万円（前年同期比9.8%増）となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、売上高は1,712百万円（前年同期比6.8%減）となりました。セグメント利益は、減販損が影響し119百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主にたな卸資産の増加により、487百万円増加いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより、376百万円減少いたしました。以上により、総資産は110百万円増加し14,617百万円となりました。

負債は、主に未払金の減少により、448百万円減少し2,820百万円となりました。借入金の前連結会計年度末より50百万円減の50百万円となっております。

純資産は、559百万円増加し11,797百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.2%増加し80.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	347,519	334,851
受取手形及び売掛金	1,180,452	1,313,304
電子記録債権	820,730	784,682
商品及び製品	1,000,900	1,272,386
仕掛品	967,310	938,196
原材料及び貯蔵品	481,590	531,724
預け金	2,923,424	3,023,685
その他	26,027	36,420
貸倒引当金	△979	△1,022
流動資産合計	7,746,976	8,234,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,013,249	4,995,208
減価償却累計額	△2,884,810	△2,944,033
建物及び構築物（純額）	2,128,438	2,051,175
機械装置及び運搬具	10,444,409	10,533,599
減価償却累計額	△8,138,385	△8,625,165
機械装置及び運搬具（純額）	2,306,024	1,908,434
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	47,681	27,250
減価償却累計額	△43,327	△22,460
リース資産（純額）	4,353	4,790
建設仮勘定	28,964	126,756
その他	571,925	600,545
減価償却累計額	△508,816	△531,825
その他（純額）	63,109	68,720
有形固定資産合計	6,391,088	6,020,075
無形固定資産		
その他	46,763	40,195
無形固定資産合計	46,763	40,195
投資その他の資産		
投資有価証券	14,571	14,723
繰延税金資産	272,927	275,043
その他	39,698	38,684
貸倒引当金	△5,199	△5,199
投資その他の資産合計	321,996	323,250
固定資産合計	6,759,848	6,383,521
資産合計	14,506,825	14,617,749

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,085,978	1,110,630
1年内返済予定の長期借入金	100,000	50,000
リース債務	2,159	1,221
未払金	932,524	456,101
未払法人税等	154,896	211,089
未払事業所税	21,534	15,910
未払消費税等	75,012	118,302
賞与引当金	224,110	149,084
その他	180,536	233,616
流動負債合計	2,776,753	2,345,956
固定負債		
リース債務	1,967	3,373
長期未払金	10,257	10,257
環境対策引当金	4,537	-
退職給付に係る負債	474,924	460,085
その他	1,000	1,000
固定負債合計	492,686	474,716
負債合計	3,269,440	2,820,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	8,127,747	8,689,940
自己株式	△11,212	△11,563
株主資本合計	11,239,534	11,801,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	110
為替換算調整勘定	△2,154	△4,411
その他の包括利益累計額合計	△2,149	△4,300
純資産合計	11,237,385	11,797,077
負債純資産合計	14,506,825	14,617,749

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	8,282,957	8,233,003
売上原価	5,909,252	5,697,260
売上総利益	2,373,705	2,535,743
販売費及び一般管理費	1,231,187	1,264,739
営業利益	1,142,518	1,271,004
営業外収益		
受取利息	9,684	10,274
為替差益	6,613	-
その他	6,099	9,384
営業外収益合計	22,398	19,659
営業外費用		
支払利息	585	436
為替差損	-	3,055
債権売却損	17,263	13,349
その他	1,580	890
営業外費用合計	19,429	17,731
経常利益	1,145,486	1,272,932
特別損失		
固定資産処分損	36,334	50,686
固定資産売却損	3,170	-
投資有価証券評価損	1,049	-
特別損失合計	40,554	50,686
税金等調整前四半期純利益	1,104,932	1,222,245
法人税等	342,921	378,526
四半期純利益	762,011	843,718
親会社株主に帰属する四半期純利益	762,011	843,718

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	762,011	843,718
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△545	105
為替換算調整勘定	△5,507	△2,256
その他の包括利益合計	△6,052	△2,150
四半期包括利益	755,958	841,567
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	755,958	841,567

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	6,444,690	1,838,266	8,282,957	—	8,282,957
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,444,690	1,838,266	8,282,957	—	8,282,957
セグメント利益	1,369,788	130,777	1,500,565	△358,047	1,142,518

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△358,047千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△358,188千円及び棚卸資産の調整額141千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	6,520,112	1,712,890	8,233,003	—	8,233,003
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,520,112	1,712,890	8,233,003	—	8,233,003
セグメント利益	1,504,148	119,157	1,623,305	△352,301	1,271,004

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△352,301千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△353,107千円及び棚卸資産の調整額806千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。